



写真提供：ノートルダム清心女子大学

一般社団法人岡山県建築士会青年部会主催 建築講演会

## ノートルダム清心女子大学における近代建築の魅力

2025. **2/22 (Sat)** 14:30 ~ 16:00 (受付 / 14:00 ~)  
学内視察 / 16:10 ~ 17:00 (早期申込推奨)

会場：ノートルダム清心女子大学 セント・ヨゼフホールA棟 3階ホール

所在地：岡山市北区伊福町 2-15-9 (岡山駅西口から徒歩10分)

- ◆お車でお越しの方は、近隣の市内駐車場にて対応ください
- ◆入校は守衛室のある東門からお入りください

**参加費無料 / 定員 150 名**

(学内視察：先着 35 名)

1/31(金) までに右のQRコードまたは裏面 FAX でお申し込みください

CPD 認定プログラム / 2 単位

お問合せ：(一社)岡山県建築士会青年部会 今井 翔

TEL：080-6324-1156 / E-mail：umm\_ima1@yahoo.co.jp

### <建物の概要>

ノートルダム清心女子大学(旧清心高等女学校)の校舎は、フランク・ロイド・ライト(1867-1959)のもとから独立し、日本の木造建築に魅せられたアントニン・レーモンド(1888-1976)が設計した初期のモダニズム建築です。昭和4(1929)年に建築され、築後100年が近づいています。ほとんどの建築部位は残っており、現在も大切に保存・活用され貴重な近代建築です。岡山県庁舎を設計した前川國男(1905-1986)も若き頃、レーモンド建築事務所の所員でした。



講師：上田 恭嗣 (うえだ やすつぐ) / ノートルダム清心女子大学名誉教授

1977年京都工芸繊維大学大学院建築工芸学専攻修了、博士(学術)。ノートルダム清心女子大学で近代建築・意匠研究を行い、伝統的な住まいづくり町づくり、景観まちづくりの分野でも活動。岡山における近代建築の解明、倉敷市伝統的建造物群等保存地区内における建物保存活用に関わってきた。(一社)岡山県建築士会副会長、総社市建築審査会会長、高梁市景観審議会会長などを務めている。著書に『天皇に選ばれた建築家薬師寺主計』(柏書房)、『大原美術館の誕生』(山陽新聞社)、『技師を志した江川三郎八の建築』(岡山文庫)他。



申込フォーム

後援：岡山県、岡山市、山陽新聞社、ノートルダム清心女子大学

協賛：岡山県建築住宅センター(株)、(株)ウッディワールドのざき、岩水開発(株)、(株)塩飽設計、さくら建築設計事務所、(株)建築資料研究社、(株)杉田建設